

101 マルチメディアホール

テレビ会議システム簡易マニュアル

総合情報コラボレーションセンター

2017年6月14日 作成

【準備編】 Page 2

1. 電源操作(電源の入れ方)

- 1-1 システム電源
- 1-2 プロジェクター
- 1-3 テレビ会議システム

【操作編】 Page 3

2. プロジェクタに映像を投影する

- 2-1 コントロールパネル操作

3. テレビ会議システムを操作する

- 3-1 相手へ送る映像を選択
- 3-2 相手へ発信する
- 3-3 カメラ操作 / ボリューム調整

【終了編】 Page 7

4. 電源操作 (電源の切り方)

- 4-1 テレビ会議システム
- 4-2 システム電源

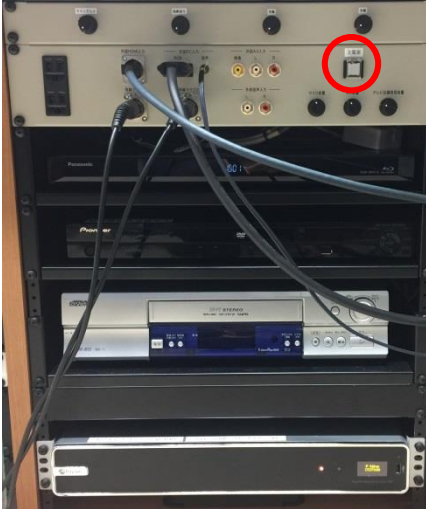
【巻末】 Page 8

5. 機器情報 (IP アドレス等)

【準備編】

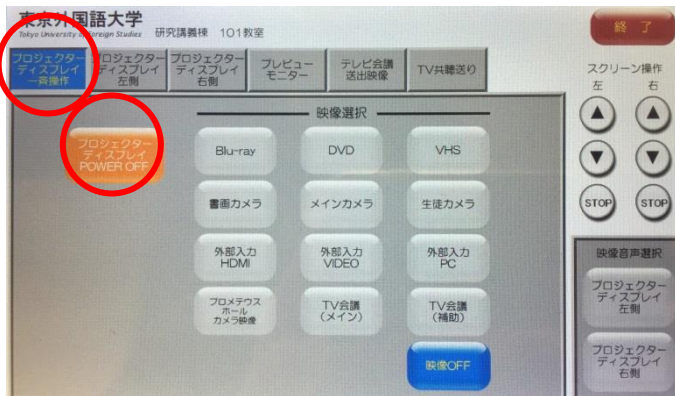
1. 電源操作（電源の入れ方）

1-1 システム電源



教卓下に設置されているコントロールパネルの「主電源」ボタンを押して主電源を入れます。

1-2 プロジェクター



システム電源投入後に卓上にある操作パネルから「プロジェクターディスプレイ一斉操作」

↓
「プロジェクターディスプレイ POWER OFF」を押します。

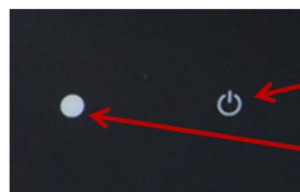
※表示は現在の状態を示しています。
（「POWER OFF」を押して電源を入れます。）

※プロジェクターの電源を入れるとスクリーンが自動で降下します。

1-3 テレビ会議システム



教卓下に設置されているテレビ会議システムの前面パネルにあるタッチセンサに触れるとテレビ会議システムの電源が入ります。



【操作編】

2. プロジェクターに映像を投影する

2-1 コントロールパネル操作



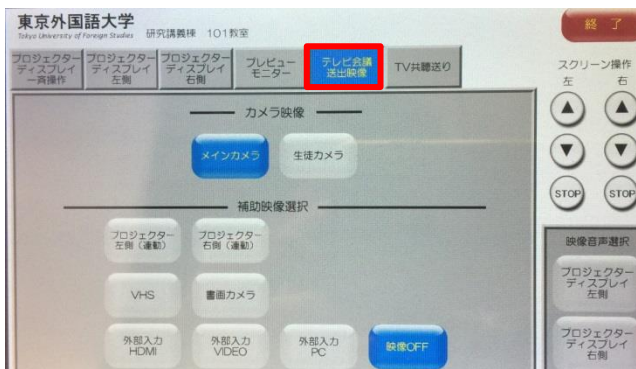
タブで投影したいプロジェクターを選択し、投影するソースを選択します。

※「ディスプレイ左側」は生徒から見て左側、下手側（しもてがわ）のディスプレイになります。

テレビ会議を投影する場合はTV会議（メイン）を選択します。

3. テレビ会議システムを操作する

3-1 相手へ送る映像を選択する



テレビ会議送受信機映像タブから相手側へ送りたい映像を選択します。

外部入力を選択した場合は接続パネルへ送りたい映像機器を接続させます。

接続パネル



【操作編】

3-2 相手へ発信する



リモコンを本体へ向けて、数字キーで相手側の IP アドレスを入力します。
入力後、**○**を押します。

通話を終了する場合は **○**を押します。



通話の発信



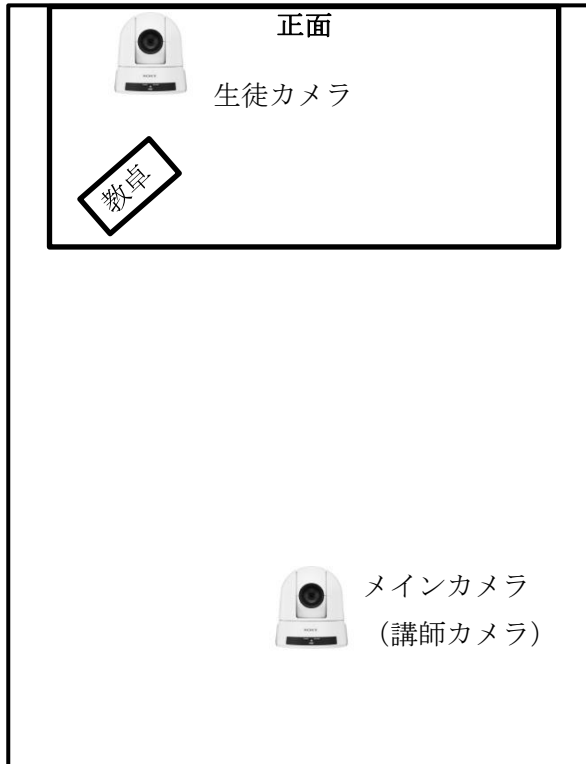
番号入力

※外部からテレビ会議へダイヤルする際に必要な IP アドレスは
巻末を参照して下さい。

【操作編】

3-3 カメラ操作 / ボリューム調整

カメラレイアウト



カメラ操作



操作するカメラを○のボタンで選択します。

1. メインカメラ (講師カメラ) / 2. 生徒カメラ

スティック上部のダイヤルを右に回すとズームアップ、左に回すとズームアウトします。

ボリューム調整



卓下にある「テレビ会議受信音量」つまみで音量を調整して下さい。

【終了編】

4. 電源操作（電源の切り方）

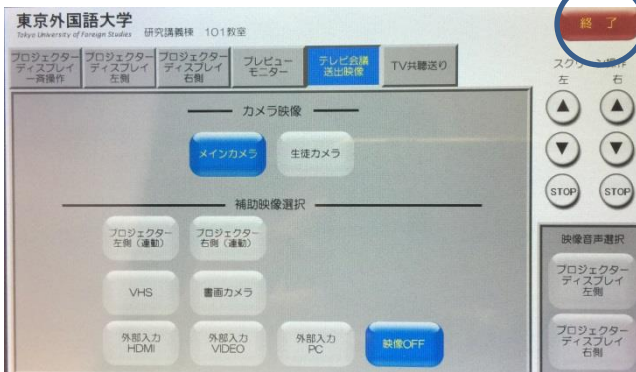
4-1 テレビ会議システム



本体前面のタッチセンサをタッチします。
終了動作に入ると LED ランプが点滅し、その後 消灯します。



4-2 システム電源



○の「終了」を押してシステムの電源を切ります。

※プロジェクターの電源も同時に切れます。

※スクリーンは自動で上昇します。

【巻末】

5. 機器情報 (IP アドレス等)

機器名 : Polycom RealPresence Group 700

IP アドレス: 202.13.5.248 (接続相手へ伝える IP アドレス)

多地点サーバー機器名 : Polycom RMX 1500

多地点サーバアドレス : 202.13.5.243##0000

連絡先 : 情報企画室
内線 5160

メモ